

## 学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい  
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後が期待できる  
1:取組が不十分である

学校関係者意見等		評価Ⅲ
1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組による成果が活かされているように思う。</li> <li>各課題における研究のあり方と進捗状況をどのように捉えているのか気になる。</li> <li>生徒の学習意欲を高める取組など評価できる。</li> <li>授業での「めあて」と「課題」、体育の授業でのリズムトレーニングで学力・体力の向上につながることを期待します。</li> </ul>	3
2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導、生徒支援、不登校対策等についての取組を評価したい。</li> <li>他者のことも考えられることは大切だと思いますので、心の教育の向上を続けてほしいです。</li> <li>不登校対策について、関係機関との連携を図った取組など評価できる。</li> </ul>	3.2
3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>「北中だより」の発行、地域の掲示板への掲示は継続願いたい。</li> <li>業務改善による教職員の負担軽減は望ましいことで評価したい。</li> <li>子ども達にとって良い学習環境作りに協力していきたいです。</li> <li>積極的に業務改善に取り組まれた様子が良いと思う。</li> </ul>	3.6
4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校の安全啓発、注意喚起により、生徒の自覚を呼び起こしたように見え、遅刻者が減少しており、また自発的な挨拶も行っている。</li> <li>安全教育、防災教育等への取組は必要不可欠であり、生徒、教職員への意識高揚を図られたい。</li> <li>常に新しい情報を取り入れ共有していければいいと思います。</li> <li>子どもたちの安心安全な環境づくりの取組など評価できる。</li> </ul>	3.1
■教育目標:『学び合い、支え合い、認め合える学校』	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標が分かりやすく生徒にとって取り組みやすいと感じられる。</li> <li>達成できるように引き続き取り組みを続けていただきたいです。</li> <li>分かりやすい教育目標を設定し、生徒と教師の関係性に取り組みするなど評価できる。</li> <li>給食の残飯問題に取り組まれた様子が良いと思う。</li> </ul>	3.4
■研究テーマ:授業デザインにおける‘課題’の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究テーマ、ハンドブック、講話の受講による取り組みが成果となっており、今後更なる向上を期待したい。</li> <li>新しい取り組みは大変ですが、子ども達の成長につながることを期待しています。</li> <li>生徒に対するよりよい授業の推進をめざした研究テーマの設定と取り組みが評価できる。</li> </ul>	3
■その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校との連携を深めて子ども達の育成に協力していきたいと思えます。</li> <li>部活動が地域部活動へと移動となるが、部活動がない中学校生活が充実したものになりますことを願いたい。</li> </ul>	
評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)		評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か		B
自己評価の結果の内容は適切か		B
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か		B